

宮  
04

# 南条の里農地保全会（富士宮市）

～富士山の伏流水と肥沃な火山灰の黒土によって生まれた穀倉地帯～



学生と大豆を栽培し常葉大学に提供、  
まるとこ豆腐・味噌に加工

富士山をバックにクッションマムを  
植栽、10月下旬には満開、見ごろ



組織形態	農業者、町内会、小中学校、有志団体、その他
所在地	富士宮市下条
取組面積	水田 43ha、畑 14ha / 合計 57ha
活動内容	農地維持、資源向上（共同）

**ひとことメッセージ**  
この地域は、鎌倉幕府の地頭“南条時光”によって開かれた優良官地であり、現在も大字として上条、下条、精進川、馬見塚があります。また、活動では、世界文化遺産「富士山」の景観を生かす事を主体に考え、クッションマムやそばを栽培し、景観形成に努めています。